

市民説明会 アンケート調査結果

令和8年7月17日(金)

総合政策部総合政策課 図書館複合施設準備係

■開催概要

令和8年3月に策定した新しい図書館複合施設の基本構想に関する内容説明と意見交換の場として、市内7か所で市民説明会「新しい図書館を語る会」を開催しました。参加者は合計85人でした。

開催日	場所	参加人数
令和8年5月22日(金)	大王谷コミュニティセンター	8人
令和8年5月23日(土)	市役所1階 市民ホール	22人
令和8年5月25日(月)	財光寺まちづくり事務所	17人
令和8年5月26日(火)	日向ひとものづくりセンター	18人
令和8年5月27日(水)	南日向公民館	12人
令和8年5月28日(木)	美々津公民館	7人
令和8年5月29日(金)	東郷公民館	7人



■アンケート

市民説明会の参加者を対象に、図書館複合施設整備に関するアンケートを実施しました。

- ・実施日 令和8年5月22日(金)～5月29日(金)
- ・実施場所 説明会各会場
- ・対象者 市民説明会参加者
- ・回答者数 85人
- ・集計結果 次ページ以降に掲載

市民説明会「新しい図書館を語る会」アンケート

本日は説明会にご参加いただき、ありがとうございます。

本アンケートは、説明内容や今後の基本計画の検討に向けて、皆さまのご意見を伺うものです。ご協力をお願いいたします。

お住まい	☐ 日向市内	☐ 市外	☐ 答えたくない
年 代	☐ 19歳以下	☐ 20～29歳	☐ 30～39歳 ☐ 40～49歳 ☐ 50～59歳 ☐ 60～69歳 ☐ 70歳以上
性 別	☐ 男性	☐ 女性	☐ 答えたくない ☐ その他()
図書館の 利用頻度	☐ ほぼ毎日	☐ 週に1～2回	☐ 2週間に1回 ☐ 1か月に1回 ☐ 年に数回 ☐ ほぼ利用しない ☐ これまで利用したことがない

1. 「新しい図書館複合施設」の整備は必要だと思いますか。

- ☐ 必要 ☐ どちらかといえば必要 ☐ どちらかといえば必要ではない
☐ 必要ではない ☐ どちらともいえない ☐ まだ判断できない

2. 現在の事業の進め方について、現時点の考えに近いものを選んでください。

- ☐ もっと前向きに進めてほしい ☐ 現在の方向性で進めてよい ☐ 規模を縮小した方がよい
☐ 機能を絞った方がよい ☐ 整備すべきでない ☐ わからない

3. 本日説明した下記の項目について、現時点の考えに近いものとその理由を記載してください。

項目	現時点の考え	理由
図 書 館 機 能	☐ 必要 ☐ どちらでもない ☐ 必要ではない	
子 育 て 支 援	☐ 必要 ☐ どちらでもない ☐ 必要ではない	
屋 内 遊 び 場	☐ 必要 ☐ どちらでもない ☐ 必要ではない	
放課後の居場所	☐ 必要 ☐ どちらでもない ☐ 必要ではない	
生涯学習・市民活動	☐ 必要 ☐ どちらでもない ☐ 必要ではない	
多 目 的 ホール	☐ 必要 ☐ どちらでもない ☐ 必要ではない	
カフェ・交流・くつろぎ空間	☐ 必要 ☐ どちらでもない ☐ 必要ではない	
施 設 規 模	☐ 妥当 ☐ どちらでもない ☐ 見直しが必要	
建 設 場 所	☐ 妥当 ☐ どちらでもない ☐ 見直しが必要	
建 設 費	☐ 妥当 ☐ どちらでもない ☐ 見直しが必要	

4. 自由記述

■回答者の属性

①年齢

	人数	割合
19歳以下	4人	4.7%
20代	2人	2.4%
30代	3人	3.5%
40代	19人	22.4%
50代	23人	27.1%
60代	16人	18.8%
70歳以上	16人	18.8%
答えたくない 未回答	2人	2.4%

②お住まい

	人数	割合
日向市内	85人	100.0%
市外	0人	0.0%

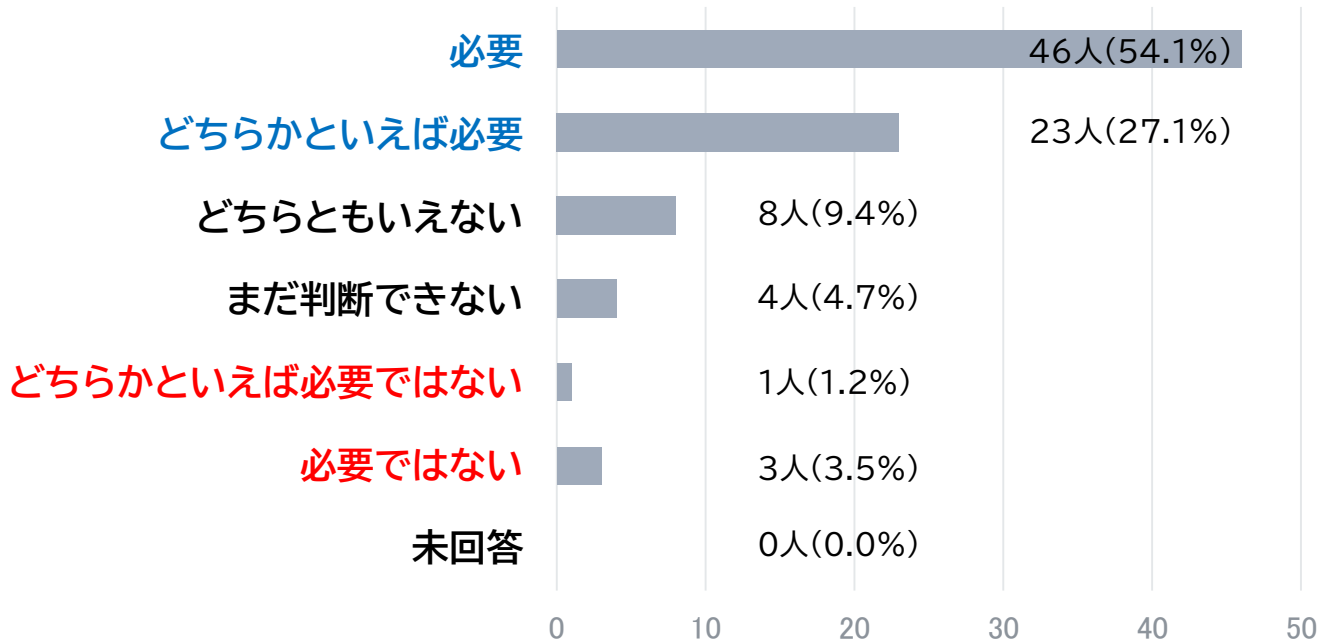
③性別

	人数	割合
男性	37人	43.5%
女性	47人	55.3%
答えたくない 未回答	1人	1.2%

④図書館の利用頻度

	人数	割合
ほぼ毎日	5人	5.9%
週に1～2回	7人	8.2%
2週間に1回	9人	10.6%
1か月に1回	8人	9.4%
年に数回	19人	22.4%
ほぼ利用しない	30人	35.3%
これまで 利用したことがない	3人	3.5%
未回答	4人	4.7%

■問1.整備の必要性



※「必要」「どちらかといえば必要」の割合

年齢別

39歳以下 88.8%

40～59歳 83.3%

60歳以上 78.1%

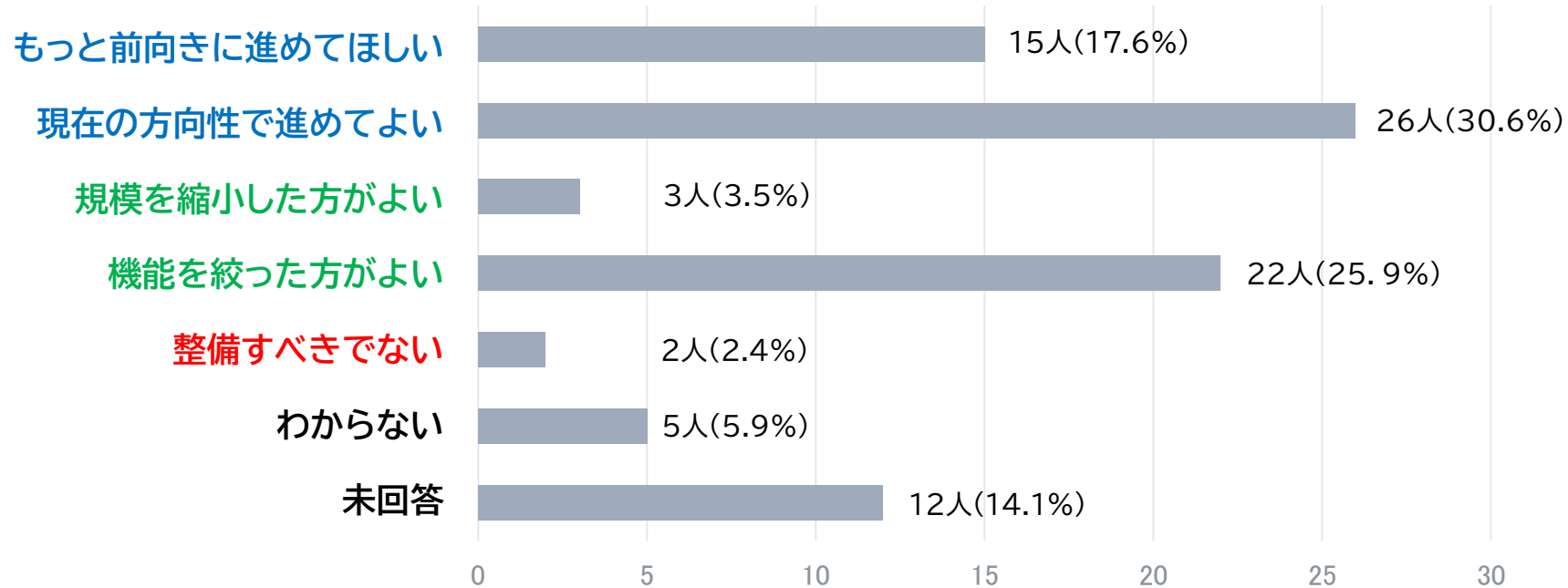
図書館の利用頻度別

月に1回以上 79.3%

年に数回以下 80.7%

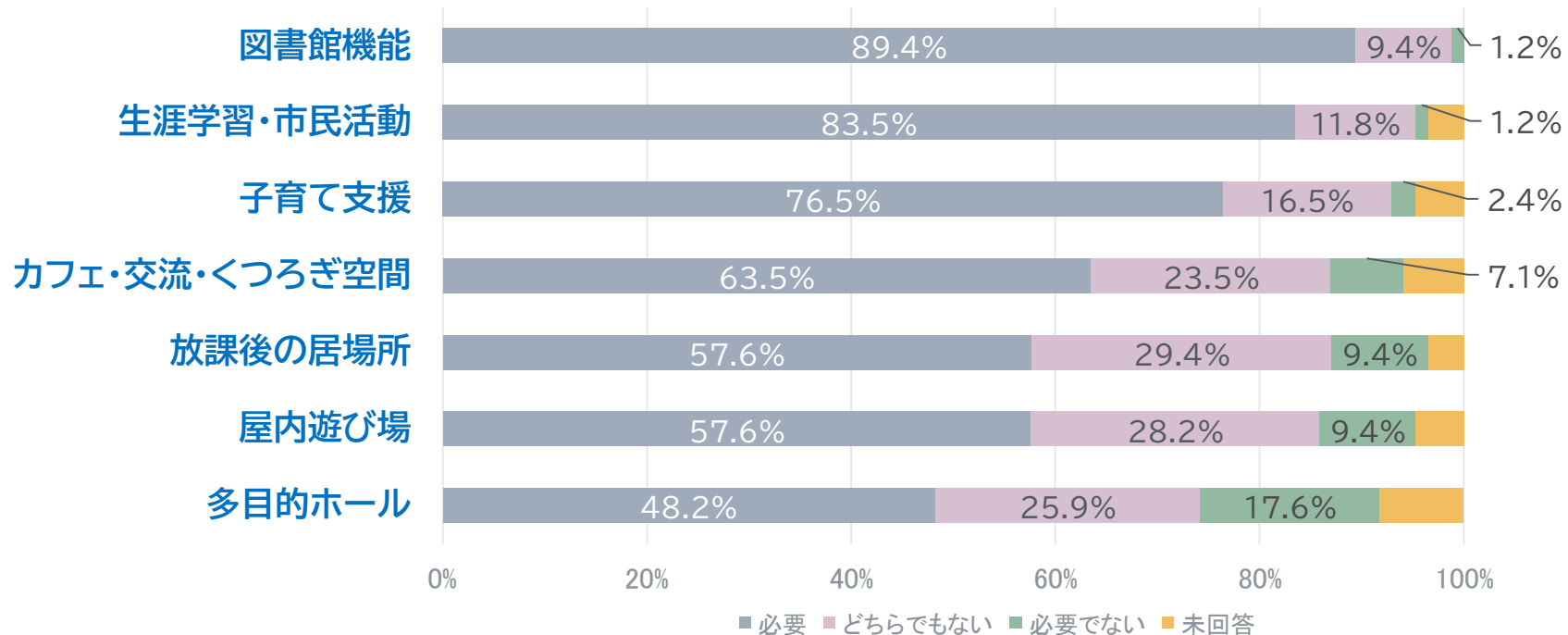
- ・「必要」「どちらかといえば必要」を合わせると81.2%であり、回答者の大半が整備の必要性を肯定的に捉えている
- ・一方で、「必要ではない」「どちらかといえば必要ではない」は合わせて4.7%と少数
- ・年代別でも、支持率は39歳以下 88.8%、40～59歳以下 83.3%、60歳以上 78.1%と高い水準
- ・図書館の利用頻度別にみても、利用頻度が低い層で80.7%と高い水準

■問2.事業の進め方



- ・「もっと前向きに進めてほしい」17.6%、「現在の方向性で進めてよい」30.6%で、支持は合計48.2%
- ・一方「規模を縮小した方がよい」3.5%、「機能を絞った方がよい」25.9%で、見直しを求める声が合計29.4%
- ・「わからない」「未回答」は27.1%で、引き続き機能の優先順位や事業費等について説明が必要

■問3.「新しい図書館複合施設」の各機能の必要性について



- ・最も高いのは「図書館機能」89.4%で、次に「生涯学習・市民活動」83.5%、「子育て支援」76.5%
- ・「カフェ・交流・くつろぎ空間」「放課後の居場所」「屋内遊び場」は一定の支持がある一方、静かさを求める利用者がいることから音のゾーニングが必要
- ・「多目的ホール」は48.2%が必要とする一方、「必要ではない」といった意見も17.6%ある

■問3-1.「必要」と回答のあった割合(%) ※年代別(割合が最も高い項目は青色、次に高い項目は緑色)

	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
※年代別の参加者	4人	2人	3人	19人	23人	16人	16人
図書館機能	100.0	100.0	100.0	84.2	91.3	93.8	81.2
生涯学習 市民活動	75.0	50.0	100.0	89.5	87.0	81.2	75.0
子育て支援	100.0	0.0	100.0	68.4	87.0	81.2	68.8
カフェ・交流・ くつろぎ空間	100.0	50.0	66.7	68.4	60.9	68.8	50.0
放課後の居場所	100.0	50.0	100.0	47.4	52.2	56.2	62.5
屋内遊び場	75.0	0.0	100.0	52.6	60.9	62.5	50.0
多目的ホール	50.0	0.0	66.7	47.4	39.1	56.2	56.2

- ・30代以下の参加者数が少なく、割合が大きく触れやすい
- ・「図書館機能」「生涯学習・市民活動」は、年代を問わず「必要」と回答した割合が高く、幅広い世代で支持されている
- ・「屋内遊び場」「多目的ホール」は、年代によるばらつきがある

■問3-2.「必要」と回答のあった割合(%) ※男女別(割合の差が特に大きい項目は青色、それ以外の項目は緑色)

	男性	女性
※男女別の参加者	34人	47人
図書館機能	83.8	93.6
生涯学習 市民活動	86.1	86.7
子育て支援	74.3	84.4
カフェ・交流・ くつろぎ空間	50.0	80.0
放課後の居場所	51.4	68.2
屋内遊び場	44.4	75.0
多目的ホール	51.4	54.8



- ・男女別での傾向として、すべての機能について女性の方が「必要」と回答した割合が高い
- ・特に「屋内遊び場」「カフェ・交流・くつろぎ空間」は、男女間のニーズの差が大きい
- ・「子育て支援」「放課後の居場所」も同様の傾向にあり、子育て・子どもの過ごし方に関する機能についても支持がある

■問3-3.「必要」と回答のあった割合(%) ※図書館の利用頻度別(割合が80%を超える項目は青色)

	ほぼ毎日	週に1～2回	2週間に1回	1か月に1回	年に数回	ほぼ利用しない	利用したことがない
※頻度別の参加者	5人	7人	9人	8人	19人	30人	3人
図書館機能	100.0	85.7	100.0	100.0	89.5	83.3	66.7
生涯学習 市民活動	100.0	66.7	88.9	75.0	88.2	90.0	66.7
子育て支援	60.0	100.0	87.5	87.5	64.7	83.3	66.7
カフェ・交流・ くつろぎ空間	60.0	83.3	55.6	75.0	62.5	69.0	33.3
放課後の居場所	40.0	83.3	62.5	62.5	55.6	63.3	0.0
屋内遊び場	40.0	66.7	62.5	57.1	50.0	66.7	66.7
多目的ホール	100.0	50.0	33.3	14.3	55.6	64.3	0.0

- ・日常的に図書館を利用している層ほど、複数の機能について「必要」とする割合が高い傾向が確認できる
- ・ほぼ利用しない層においても、図書館や生涯学習、子育てに関する機能については一定のニーズがある
- ・「多目的ホール」の必要性はばらつきがあるが、全体的に低い割合となっている

■問4.自由記述(趣旨が近いものを整理・要約して掲載しています。原文の表現とは異なる場合があります。)

図書館機能

- ・魅力ある蔵書や新しい絵本をそろえ、探しやすく、思わず本を手に取りたくなる図書館にしてほしい。
- ・学習スペース、ワーキングスペース、サイレントルームなどを確保し、静かに過ごしたい人にも配慮してほしい。
- ・現在の利用者が使いづらくなったりと感じないようにしつつ、行ってみようと思える魅力も備えてほしい。
- ・誰もが使いやすい施設になってほしい。障がい者、高齢者にも配慮してほしい。
- ・図書館としての本来の機能を大切にしながら、多様なニーズに柔軟に対応できる施設にしてほしい。
- ・デジタルアーカイブなど、デジタル対応についても検討してほしい。

子育て支援

- ・親子が利用しやすい支援機能があるといい。
- ・子どもが安心して過ごせる場所として、図書館が子育て世代にとって身近な存在になってほしい。
- ・保育園、幼稚園、学校などと連携し、子どもの学びや読書習慣につながる場になってほしい。

屋内遊び場

- ・雨の日や暑い日、寒い日でも子どもが遊べる遊び場を整備してほしい。
- ・日向市には子どもが遊べる場所が少ないと感じる。無料で使いやすい遊び場を作してほしい。
- ・図書館の静かな空間が確保できるように、屋内遊び場の設置場所や動線を配慮してほしい。

■問4.自由記述(趣旨が近いものを整理・要約して掲載しています。原文の表現とは異なる場合があります。)

放課後の居場所

- ・学生や若者が放課後に気軽に立ち寄れるような、安心して過ごせる居場所になってほしい。
- ・「放課後の居場所」は必要だと思う一方で、民間施設との役割分担もよく協議してほしい。
- ・図書館が第3の居場所として、若者が行きたくなる場になってほしい。

生涯学習・市民活動

- ・市民が学び続けられるように、生涯学習講座や探究学習などにつながる機能を充実させてほしい。
- ・保育園、幼稚園、高校、出版社などと連携し、学びの広がる施設になってほしい。
- ・マルシェやイベント、魅力ある企画を通じて、市民活動や交流が生まれる場になってほしい。
- ・会議室やレンタルスペースなど、市民団体の活動拠点を確保してほしい。

多目的ホール

- ・規模や使い勝手をよく検討してほしい。
- ・大きなイベントが開催される時には、駐車場が不足することのないよう検討してほしい。
- ・ホールの使い方については、文化連盟などの関係団体と丁寧に話し合ってほしい。
- ・中途半端な規模や機能ではなく、必要性を精査したうえで整備してほしい。

■問4.自由記述(趣旨が近いものを整理・要約して掲載しています。原文の表現とは異なる場合があります。)

カフェ・交流・くつろぎ空間

- ・カフェや軽食スペース、気軽に話せる場所があり、ふらっと立ち寄って長く過ごせる空間にしてほしい。
- ・学生や若者にとっても利用しやすい交流の場があると助かる。
- ・写真映えするような空間デザインや、居心地のよい雰囲気づくりも大切だと思う。
- ・カフェ機能を入れる場合は、周辺商店街への影響にも配慮してほしい。
- ・飲食は資料の汚損につながる懸念もあるため、専用室やエリア分けで対応してほしい。

その他

- ・新しい図書館複合施設に対する期待は大きい。市民のために実現してほしい。
- ・機能を詰め込みすぎるのではなく、本当に必要なものを整備してほしい。
- ・将来の社会変化や人口減少も見据え、身の丈に合った規模で持続可能な施設にしてほしい。
- ・建設後の運用や利活用こそ重要だと思うので、計画段階から運営面について考えてほしい。
- ・駐車場、アクセス、建設予定地、土地購入の考え方などについて、もっとわかりやすく説明してほしい。
- ・説明会やイベントに関する情報が市民に行き渡っていないと感じるため、もっと周知してほしい。
- ・市民の声を継続的に聞きながら、長く愛される施設にしてほしい。